

	令和2年度 中区障害者自立支援協議会 発達部会議事録
日時	令和2年9月8日(火) 16時～17時
会場	中区役所 7階 702会議室
出席者	10名
議題	① 自己紹介《出席簿参照》 ② アンケート（案）について ③ アンケート実施にあたり、今後の進め方等について ④ その他（連絡事項）
議事	① 自己紹介 ② アンケート（案）について 前回より事務局にて案を作成した。部会前にメールにて周知、修正箇所や意見を募った。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">アンケート案の修訂点など</div> →ご本人、ご家族、支援者それぞれを対象に取ることを考えると膨大な量の情報が集まることが予想される。困り事もほしい情報も全く方向性の違うものが出てくる可能性が高い。アンケートで得た情報を整理しきれるかということなどが気になり。支援者のみを対象にするなど、対象を絞る方がいいのでは。 ・当事者、家族、支援者からのアンケートで分類しにくいのでは。返答に困ることも出てくるのでは。

- ・対象を大人（18歳以上）に絞る方がいいのでは。
- ・自由記載になると難しいこともあるので、質問の幅を狭めるのはどうか。
- ・これまで相談をしたところの項目で就労や人付き合いについて→選択式の項目にしてはどうか。

困り事をどこに発信しているのか、その困り事に対してどんな情報がほしいのか。

相談先として、区役所、発達支援センター、生活支援センター、就労支援センター、学校、医療（病院）、基幹相談支援センター、こころの相談室などが第一相談先なのでは。また、就労に関わると、ハローワークなども入ってくる。

- ・就労と人付き合いは、同じような困り事になることがある。偏りもあるのでは。

- ・子どもの相談をどこに行ったらいいのかわからない親御さんもいることは確か。

- ・地域の把握の目的でもある。自由記載を減らして、選択式にして、より多くの意見を出してもらう方がいいのでは。

- ・さいたま市発達障害者支援センターの相談受付シートを参考にしてはどうか。選択式で細かく分類されている。当事者が、経験したことなどの方がアンケートの回答がしやすい。選択式にした、より多くかぶった項目を挙げることができる。来年度の研修会や勉強会の資料になる。

発達障害者支援センターより→質問項目や自由記載をする箇所等について大まかなレイアウトを提示して頂いた。性別や年齢、家族構成など記述式で行う。だいたい、A4一枚で収まるように作成することで、アンケートの回答がしやすくなる。

レイアウトをもとに再修正(たたき台)し、再度、メーリングリストで送り確認をしていく。

③ アンケート実施にあたり、今後の進め方について

- ・対象は、18歳以上
- ・実施機関について

今回は、部会構成員所属事業所にて実施をする。

- ・周知について

メーリングリストにて依頼文とアンケートを添付。部会に参加をしていない構成員メンバーの事業所については、事務局より直接連絡を入れ、依頼をする。

- ・確認、実施、集計までの大まかな流れについて

たたき台を作成→メールにて確認をする→10月下旬に各事業所に配布

→11月一杯かけてアンケートを実施していただく(締め切りは11月30日に設定)→12月に集計を行う。

(HP用)

	④ その他 特になし
次回	日時：2020年11月10日(火)16時～17時 会場：中区役所 本館 601会議室